

日興グラビティ・ ヨーロピアン・ファンド

【愛称:ユーロビート】

【運用報告書(全体版)】

(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

第 **5** 期

決算日 2019年2月26日

受益者の皆さまへ

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、欧州および欧州周辺国の上場株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

三井住友アセットマネジメント株式会社は、関係当局の認可等を得ることを前提に、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更する予定です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2014年3月7日から2024年2月26日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、欧州および欧州周辺国の上場株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド 欧州および欧州周辺国（東欧、ロシア、トルコおよびアフリカ等）の上場株式 マネープール・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として、欧州の上場株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■投資対象とする外国投資信託の運用は、欧州株式への投資に精通したエドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）が行います。 ■外貨建資産に対しては、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年1回（原則として毎年2月26日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。



三井住友アセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1 <http://www.smam-jp.com>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま
サービス部 0120-88-2976

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

お取引状況等はこちらの購入された販売会社へお問い合わせください。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCIオールカントリー・ ヨーロッパインデックス		債券組入 率	投資信託 証券組入 率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(円ベース)	期中 騰落率			
(設定日) 2014年3月7日	円 10,000	円 -	% -	100.00	% -	% -	% -	百万円 28,686
1期(2015年2月26日)	10,613	0	6.1	111.18	11.2	0.0	98.0	46,593
2期(2016年2月26日)	8,463	0	△20.3	88.19	△20.7	0.1	97.3	7,366
3期(2017年2月27日)	8,969	0	6.0	99.94	13.3	0.2	98.7	4,250
4期(2018年2月26日)	10,167	60	14.0	117.24	17.3	0.3	95.4	2,903
5期(2019年2月26日)	9,313	0	△8.4	113.86	△2.9	0.5	97.0	1,938

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※MSCIオールカントリー・ヨーロッパインデックス(円ベース)は設定時を100として2019年2月26日現在知りえた情報にもとづき指数化した当社計算値です。

※MSCIオールカントリー・ヨーロッパインデックスの著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) MSCIオールカントリー・ ヨーロッパインデックス		債券組入 率	投資信託 証券組入 率
	騰落率	(円ベース)	騰落率	(円ベース)		
(期首) 2018年2月26日	円 10,167	% -	117.24	% -	% 0.3	% 95.4
2月末	10,283	1.1	118.12	0.7	0.1	97.7
3月末	9,881	△2.8	114.11	△2.7	0.1	97.8
4月末	10,377	2.1	120.12	2.5	0.3	98.8
5月末	9,748	△4.1	116.30	△0.8	0.1	96.2
6月末	9,578	△5.8	115.11	△1.8	0.1	98.9
7月末	10,016	△1.5	121.42	3.6	0.1	98.2
8月末	9,981	△1.8	119.60	2.0	0.1	98.2
9月末	10,106	△0.6	122.73	4.7	0.1	97.7
10月末	9,236	△9.2	109.93	△6.2	0.1	97.2
11月末	9,460	△7.0	111.97	△4.5	0.1	97.8
12月末	8,718	△14.3	101.04	△13.8	0.1	98.7
2019年1月末	9,019	△11.3	108.97	△7.1	0.1	98.4
(期末) 2019年2月26日	9,313	△8.4	113.86	△2.9	0.5	97.0

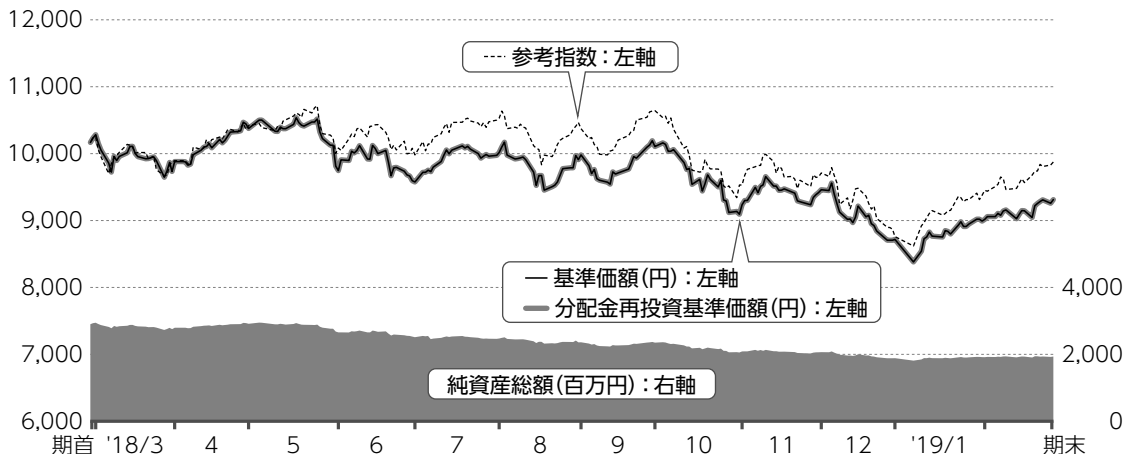
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	10,167円
期末	9,313円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	-8.4% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIオールカントリー・ヨーロッパインデックス(円ベース)です。

※MSCIオールカントリー・ヨーロッパインデックスの著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

投資信託証券への投資を通じて、主として、欧州の上場株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行っておりません。

上昇要因

- 1月上旬から期末にかけて、F R B (米連邦準備制度理事会)の利上げ見送り方針や米中関係の改善期待などを背景に、世界の主要株式市場が上昇する中、欧州株式市場も堅調な展開となったこと

下落要因

- 10月から年末にかけて、世界的な景気減速観測の高まりや、F R Bの利上げに対する警戒感から、世界中の主要な市場が下落したこと
- 株式市場のボラティリティ(価格変動性)の高まりを背景に、リスク回避的な投資家によって円が買われ、ユーロが対円で下落したこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	期末組入比率
グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド	外国株式	97.0%
マネープール・マザーファンド	短期金融資産	0.5%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

当期の欧州株式市場は下落しました。為替市場では、ユーロ安・円高で推移しました。

欧州株式市場

期初、米中の貿易摩擦に対する懸念が広がったことから欧州株式市場はもみ合いましたが、懸念が後退すると4月以降上昇に転じました。しかし、5月中旬以降は、欧州の景気減速懸念、イタリアの内閣組成混迷による政局不透明感、経済的に結びつきの強い中国の景気鈍化懸念などが株価の頭を押さえました。そのため、企業業績は堅調だったものの、ボラティル(変動の激しい)な展開となりました。

10月に入ると、世界的な景気減速懸念の高まりやF R Bの利上げ継続に対する警戒感から、米国株式市場が急落し、欧州市場も連れ安となりました。その後、11月の米国中間選挙が予想通りの結果となったことや、イタリアが予算案でE U(欧州連合)と妥協する用意があることを示唆したことなどを好感し、一時下げ止まりました。

12月以降は、米中貿易摩擦問題の再燃やF R Bの利上げに対する警戒感から、世界の主要な株式市場は大幅安となり、欧州株式市場も下落しました。年明け後は、12月のF OMC(米連邦公開市場委員会)議事要旨において、多くの参加者が追加利上げの判断を急ぐ必要がないと考えていることが明らかに

なったことや、中国当局が景気刺激策を講じるとの期待、米中貿易摩擦が緩和することへの期待などから、世界の株式市場が続伸する中、欧州株式市場も値を上げました。また、ドラギE C B(欧州中央銀行)総裁が、現行の金融政策の維持を決めた政策理事会後の会見で、前回理事会時よりもユーロ圏景気に対して弱気な見方を示し、為替市場でユーロが下落したことなども市場を後押しし、期末にかけて堅調な展開が続きました。

欧州周辺国市場は、まちまちの結果となりました。当期は米国の金利上昇を受けて、新興国通貨が対米ドルで下落する中、トルコや南アフリカといった経常赤字の大きい国の通貨は大幅に下落し、株式市場も軟調に推移しました。一方、ロシアなどは通貨安の恩恵を受け、資源輸出が伸び、株価も堅調に推移しました。

当期の市場の動きをM S C Iオールカンントリー・ヨーロッパインデックス(米ドルベース、ユーロ換算)で見ると、期首に比べて2.4%下落しました。

為替市場

ユーロ・円は、期初から4月下旬までもみ合いで推移した後、南欧での政情不安などを

背景に5月下旬にかけて下落しました。その後戻す局面もありましたが、ECB総裁が利上げを急がない姿勢を改めて示したことなどを背景に、再度下落しました。

8月中旬から9月下旬にかけては、イタリアの財政不安が和らいだことやドラギECB総裁が楽観的な物価見通しを示したことなどから、底堅く推移しました。その後は、イタリアの財政問題の再燃や、英国のEU離脱交渉を巡る不透明感、市場予想を下回るユーロ圏景気指標が相次いだことなどから、10月下旬にかけて下落基調で推移した後、12月

中旬にかけて一進一退の推移となりました。

その後、世界景気の減速懸念などを背景に株価が急落する中、リスク回避の動きから米ドルが対円で売られる展開となり、1月初旬にかけて、ユーロ・円も連れ安となりました。その後は、世界的な株価の堅調推移などから投資家のリスク回避の動きが後退し、米ドルが対円で買い戻される中、ユーロ・円も期末にかけて底堅く推移しました。

当期のユーロ・円は、期首131円39銭から期末126円09銭と5円30銭のユーロ安・円高となりました。

ポートフォリオについて(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

当ファンド

「グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド」および「マネープール・マザーファンド」を主要投資対象とし、「グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド」の高位組入れを維持しました。

グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド

主として欧州の取引所に上場している株式で、バランスシートが強固なハイクオリティ株式やディフェンシブ(景気変動の影響を受けにくい)株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指しました。加えて、欧州周辺国(東欧、ロシア、トルコ、アフリカ等)の株式で、欧州の景気拡大により

高い成長が期待される銘柄を組み入れ、リターンの獲得を目指しました。

●個別銘柄

当期は市場が下落したことから、ディフェンシブ(景気変動の影響を受けにくい)な銘柄が堅調で、ドイツの通信会社ドイツ・テレコムや、テレフォニカ・ドイチュラント・ホールディングなどの保有がプラスに貢献しました。また、市場予想を上回る決算を発表した、大手製薬会社のアストラゼネカなども上昇しました。一方で、イタリアの財政不安により同国の資産が下落したことで、イタリア債券などを多く保有していた金融機関のアムンディなどが下落したほか、広告収入が軟調なことから株価の下落が続いている、プロジーベンザット1メディアの保有がマイナス寄与

しました。

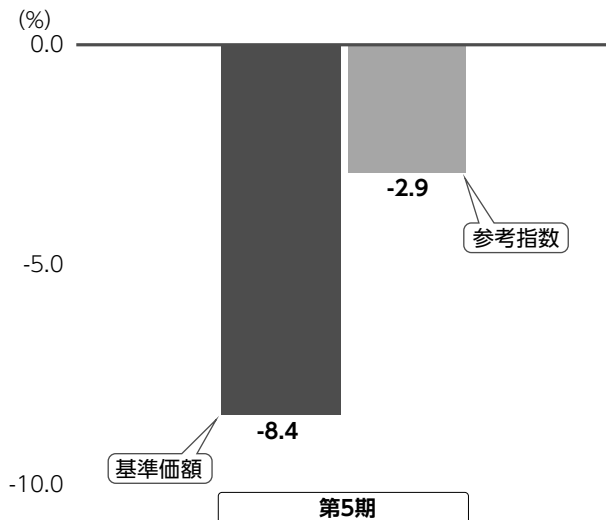
新興国はポートフォリオの10%程度の保有としています。新興国市場でも、グロサリーストア(食料雑貨店)経営のアホルド・デレーズなどの、ディフェンシブな銘柄がプラスに貢献しました。

マネープール・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

基準価額と参考指数の対比(騰落率)



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIオールカントリー・ヨーロッパインデックス(円ベース)を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第5期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	608

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

当期の分配は、基準価額水準等を勘案し、見送りとしたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

「グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド」および「マネープール・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行う方針です。

グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド

相対的に割安感の強い欧州各国の株式に加え、欧州の景気拡大により高い成長が期待される欧州周辺国の株式に投資することで、信託財産の成長を目指します。

欧州株式市場には、英国のEU離脱や、欧州域内の景気減速の顕在化に対する懸念など、引き続きリスク要因はあるものの、1月に発表された経済指標からは、今すぐ景気後退局

面入りする訳ではないと言えます。また、年明け以降、FRBやECBが利上げを控える考えを示したり、米中の貿易交渉が進展する様子を見せていることが、株式市場を下支えています。

マネープール・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

一般社団法人投資信託協会規則の「信用リスク集中回避のための投資制限」に適合するよう、所要の変更を行いました。
(適用日：2018年5月24日)

投資信託の運用会社の変更のお知らせ

投資対象とする外国投資信託「グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド」の運用会社(投資顧問会社等)が下記のとおり変更となりました。

なお、当該変更は、エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グループ内の体制見直しに伴い実施するものであり、当該変更による実質的な運用体制の変更はなく、運用の基本方針にも影響はありません。

運用会社	変更前	変更後
投資顧問会社	エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント (ルクセンブルグ)	エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント (フランス)
投資助言会社	エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント (フランス)	—

(変更日：2018年5月24日)

日興グラビティ・ヨーロピアン・ファンド【愛称：ユーロビート】

■ 1万口当たりの費用明細(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	115円	1.188%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数)
(投信会社)	(28)	(0.292)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(84)	(0.864)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.032)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.008	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(監査費用)	(1)	(0.006)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.001)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	116	1.196	

期中の平均基準価額は9,700円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の費用は後掲の「損益及び純資産変動計算書」をご覧ください。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

投資信託証券

		買付		売付	
		口数	買付額 千円	口数	売付額 千円
国内	グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド	6,989	76,000	75,743	783,000
	合計	6,989	76,000	75,743	783,000

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 利害関係人との取引状況等(2018年2月27日から2019年2月26日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

日興グラビティ・ヨーロピアン・ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マネープール・マザーファンド

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公 社 債	百万円 81,680	百万円 4,772	% 5.8	百万円 -	百万円 -	% -
現 先 取 引 (公 社 債)	29,950,415	782,448	2.6	29,940,207	782,446	2.6

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

日興グラビティ・ヨーロピアン・ファンド【愛称：ユーロビート】

(2)利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券
マネープール・マザーファンド

種 類	買 付 額
公 社 債	百万円 1,800

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年2月27日から2019年2月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2019年2月26日現在)

(1)ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド	257,808	189,054	千円 1,881,087	% 97.0
合 計	257,808	189,054	1,881,087	97.0

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(2)親投資信託残高

種 類	期首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
マネープール・マザーファンド	千口 9,958	千口 9,958	千円 9,986	千円 9,986

※マネープール・マザーファンドの期末の受益権総口数は415,214,191千口です。

※単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

(2019年2月26日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 1,881,087	% 95.5
マ ネ ー プ ー ル ・ マ ザ ー フ ァ ン ド	9,986	0.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	78,232	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,969,305	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年2月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,969,305,302円
コール・ローン等	78,231,935
投資信託受益証券(評価額)	1,881,087,309
マネープール・マザーファンド(評価額)	9,986,058
(B) 負 債	30,597,114
未払解約金	18,095,823
未払信託報酬	12,433,127
未払利息	180
その他未払費用	67,984
(C) 純資産総額(A-B)	1,938,708,188
元 本	2,081,716,502
次期繰越損益金	△ 143,008,314
(D) 受益権総口数	2,081,716,502口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,313円

※当期における期首元本額2,855,832,111円、期中追加設定元本額13,008,826円、期中一部解約元本額787,124,435円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	－円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 損益の状況

(自2018年2月27日 至2019年2月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 17,311円
支 払 利 息	△ 17,311
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 149,232,414
売 買 損 益	30,785,883
売 買 損 益	△ 180,018,297
(C) 信 託 報 酬 等	△ 28,511,191
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 177,760,916
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	37,361,821
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,609,219
(配 当 等 相 当 額)	(16,379,338)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 18,988,557)
(G) 計 (D+E+F)	△ 143,008,314
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 143,008,314
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,609,219
(配 当 等 相 当 額)	(16,379,338)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 18,988,557)
分 配 準 備 積 立 金	110,312,861
繰 越 損 益 金	△ 250,711,956

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(16,379,338円)および分配準備積立金(110,312,861円)より分配可能額は126,692,199円(1万口当たり608円)ですが、分配は行っておりません。

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド
形態	ケイマン籍外国投資信託（円建て）
主要投資対象	欧州および欧州周辺国（東欧、ロシア、トルコおよびアフリカ等）の上場株式
運用の基本方針	主として、欧州で活躍する企業を中心に投資を行います。また、欧州周辺国の経済成長の恩恵を受ける企業にも投資を行います。
ベンチマーク	ありません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・非流動性資産への投資は、純資産総額の15%以下とします。
決算日	年1回決算（原則として、毎年2月28日）
分配方針	毎年2月15日（休業日の場合は前営業日）に分配を行う方針です。ただし、分配を行わないことがあります。
運用報酬等	純資産総額に対して年0.7115% ただし、年間最低報酬額との関係で純資産総額によっては上記の料率を上回る場合があります。
管理およびその他の費用	ファンドの設立、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資顧問会社	エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益及び純資産変動計算書 (2017年3月1日から2018年2月28日まで)

(表示通貨: 日本円)

収益	
受取配当金	119,520,861
収益合計	<u>119,520,861</u>
費用	
投資運用報酬	20,742,442
管理事務代行報酬	2,274,343
専門家費用	1,769,055
受託報酬	1,672,148
取引費用	1,667,535
印刷および広告費	1,658,814
保管報酬	1,456,831
管理報酬	1,093,385
保管費用	853,606
弁護士費用	439,199
金融取引税	408,918
銀行利息	27,395
登記費用	11,205
その他費用	401,069
費用合計	<u>34,475,945</u>
投資純利益	<u>85,044,916</u>
実現純利益	
投資有価証券	205,559,058
外国為替	305,584
投資純利益および実現純利益	<u>290,909,558</u>
未実現利益の純変動:	
投資有価証券	349,999,197
運用の結果による純資産の純増加	<u>640,908,755</u>
資本の変動	
受益証券追加設定	117,000,000
受益証券買取	(2,082,000,000)
資本の純変動	<u>(1,965,000,000)</u>
期首純資産額	<u>4,165,703,888</u>
期末純資産額	<u>2,841,612,643</u>

日興グラビティ・ヨーロッパ・ファンド【愛称：ユーロビート】

■ 投資明細表(2018年2月28日現在)

数量	銘柄	通貨	帳簿価額 (円)	時価 (円)	比率* (%)
公認の証券取引所あるいは他の規制で運営される市場で譲渡可能な有価証券					
株式					
18,648	ABN AMRO GROUP NV-CVA	ユーロ	67,708,573	62,184,405	2.19
16,890	ACCOR SA	ユーロ	86,525,540	105,880,251	3.73
37,215	AKBANK TAS	トルコリラ	13,489,711	11,165,666	0.39
2,758	ALLIANZ SE -REG-	ユーロ	50,264,606	69,756,717	2.45
11,173	AMUNDI SA	ユーロ	58,454,067	98,350,475	3.46
4,969	ASPEN PHARMACARE HOLDINGS LTD	南アフリカランド	15,512,614	12,340,466	0.43
14,581	ASTRAZENECA PLC	英ポンド	103,443,050	104,066,893	3.66
16,965	AXA SA	ユーロ	43,340,456	57,549,116	2.03
137,687	BAE SYSTEMS PLC	英ポンド	118,839,366	116,971,733	4.12
440	BANK ZACHODNI WBK S. A	ポーランドズロチ	4,872,957	5,236,107	0.18
18,703	BOUYGUES SA	ユーロ	63,537,641	103,293,626	3.64
25,031	CARREFOUR SA	ユーロ	81,501,386	61,422,752	2.16
213,496	CENTRICA PLC	英ポンド	93,004,490	44,835,015	1.58
4,250	CEZ AS	チェココルナ	12,377,487	11,111,178	0.39
10,612	COCA-COLA ICECEK AS	トルコリラ	19,175,527	10,555,364	0.37
55,535	CREDIT AGRICOLE SA	ユーロ	84,868,966	102,588,212	3.61
15,925	CRH PLC	ユーロ	56,320,431	57,605,941	2.03
7,216	DAIMLER AG -REG-	ユーロ	66,654,640	66,295,406	2.33
55,901	DEUTSCHE TELEKOM AG -REG-	ユーロ	108,475,251	96,936,035	3.41
61,132	ENEL SPA	ユーロ	42,927,948	38,442,515	1.35
1,618	ERSTE GROUP BANK AG	ユーロ	4,994,475	8,470,095	0.3
12,118	ESSITY AKTIEBOLAG-B SHS	スウェーデンクローナ	29,160,318	35,760,003	1.26
10,600	FIRSTRAND LTD	南アフリカランド	3,770,526	7,197,111	0.25
101,828	GKN PLC	英ポンド	49,875,105	64,941,505	2.29
40,739	GLAXOSMITHKLINE PLC	英ポンド	109,182,652	78,648,574	2.77
19,638	KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE NV	ユーロ	43,932,172	46,395,128	1.63
13,690	MOBILE TELESYSTEMS PJSC (RUB)	ロシアルーブル	6,019,530	8,218,460	0.29
2,353	MR PRICE GROUP LTD - NEW -	南アフリカランド	3,810,964	6,193,201	0.22
7,589	MTN GROUP LTD	南アフリカランド	12,056,680	8,963,665	0.32
3,780	MUENCHENER RUECKVER AG-REG	ユーロ	81,243,740	91,074,204	3.21
960	NASPERS LTD-N SHS	南アフリカランド	14,949,977	28,172,357	0.99
163,365	NOKIA OYJ	ユーロ	132,518,396	103,073,245	3.63
7,216	PKO BANK POLSKI SA	ポーランドズロチ	7,670,060	9,836,225	0.35
1,313	POLSKI KONCERN NAFTOWY ORLEN SA	ポーランドズロチ	2,277,070	4,058,763	0.15
12,771	POWSZECHNY ZAKLAD UBEZPIECZEN SA	ポーランドズロチ	17,429,999	17,432,303	0.61
14,562	PROSIEBENSAT. I MEDIA SE	ユーロ	62,526,024	62,452,131	2.2
5,215	RICHTER GEDEON NYRT	ハンガリーフォリント	10,367,533	12,599,947	0.44
33,392	ROYAL DUTCH SHELL PLC -A-	ユーロ	106,369,606	114,562,397	4.03
8,597	SAMPO OYJ A	ユーロ	45,680,801	52,362,829	1.84
7,849	SANLAM LTD	南アフリカランド	4,612,617	6,534,599	0.23
4,603	SAP SE	ユーロ	38,516,958	51,409,503	1.81
31,521	SMITH AND NEPHEW PLC	英ポンド	53,627,322	59,998,350	2.11
75,732	SNAM SPA	ユーロ	37,657,959	36,671,692	1.29
157,152	TELEFONICA DEUTSCHLAND HOLDING AG	ユーロ	97,436,681	78,586,283	2.77

日興グラビティ・ヨーロピアン・ファンド【愛称：ユーロビート】

数量	銘柄	通貨	帳簿価額 (円)	時価 (円)	比率* (%)
60,586	TERNA SPA	ユーロ	33,803,718	36,323,055	1.28
20,793	TOTAL SA	ユーロ	121,674,422	127,898,311	4.5
16,540	TURK HAVA YOLLARI AO	トルコリラ	5,441,194	8,649,493	0.3
54,394	TURKIYE GARANTI BANKASI AS	トルコリラ	17,954,965	18,003,948	0.63
20,865	UNICREDIT SPA	ユーロ	50,086,253	47,366,089	1.67
713	UNIWHEELS AG	ユーロ	4,264,369	5,802,164	0.2
8,958	VINCI SA	ユーロ	61,502,721	96,696,223	3.4
192,988	VODAFONE GROUP PLC	英ポンド	74,436,675	58,449,790	2.06
27,131	WOOLWORTHS HOLDINGS LTD	南アフリカランド	18,559,237	16,541,999	0.58
4,948	YANDEX NV A	米ドル	9,855,746	22,248,251	0.78
株式合計			2,564,561,172	2,668,179,766	93.9
預託証券					
9,487	LENTA LTD -GDR- REGS	米ドル	6,891,491	6,609,619	0.23
4,140	MMC NORILSK NICKEL PJSC -ADR-	米ドル	7,611,197	9,008,046	0.32
9,999	SBERBANK PAO -SPONS ADR-	米ドル	8,700,260	21,981,456	0.77
2,582	X5 RETAIL GROUP NV -GDR- REGS	米ドル	10,814,268	10,023,950	0.35
預託証券合計			34,017,216	47,623,071	1.67
公認の証券取引所あるいは他の規制で運営される市場で譲渡可能な有価証券合計			2,598,578,388	2,715,802,837	95.57
投資有価証券合計			2,598,578,388	2,715,802,837	95.57

(*) 百分率で表示された純資産総額に対する時価の比率

マネープール・マザーファンド

第9期（2017年10月13日から2018年10月12日まで）

信託期間	無期限（設定日：2009年10月30日）
運用方針	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
5期(2014年10月14日)	10,048	0.1	99.6	267,830
6期(2015年10月13日)	10,051	0.0	96.1	358,819
7期(2016年10月12日)	10,048	△0.0	96.0	427,847
8期(2017年10月12日)	10,041	△0.1	95.9	470,433
9期(2018年10月12日)	10,032	△0.1	16.6	440,044

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

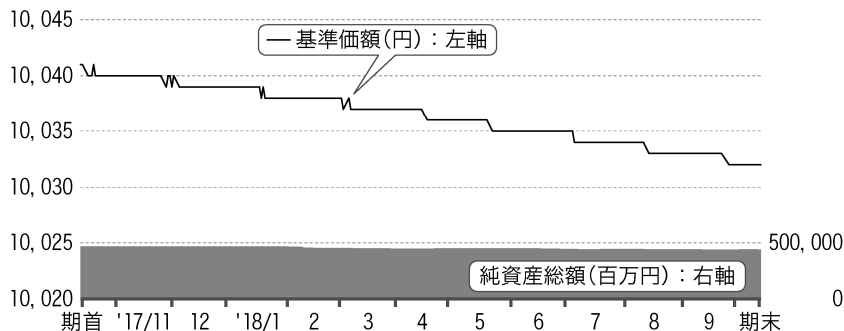
年月日	基準価額		債券組入比率
		騰落率	
(期首) 2017年10月12日	円 10,041	% —	% 95.9
10月末	10,040	△0.0	38.4
11月末	10,039	△0.0	95.3
12月末	10,039	△0.0	94.8
2018年1月末	10,038	△0.0	94.6
2月末	10,038	△0.0	25.8
3月末	10,037	△0.0	22.1
4月末	10,036	△0.0	95.1
5月末	10,035	△0.1	24.6
6月末	10,035	△0.1	21.2
7月末	10,034	△0.1	18.6
8月末	10,033	△0.1	18.4
9月末	10,032	△0.1	16.5
(期末) 2018年10月12日	10,032	△0.1	16.6

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2017年10月13日から2018年10月12日まで)

基準価額等の推移



期首	10,041円
期末	10,032円
騰落率	-0.1%

▶ 基準価額の変動要因 (2017年10月13日から2018年10月12日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

下落要因

・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

▶ 投資環境について (2017年10月13日から2018年10月12日まで)

当期の短期金利は低下しました。

物価上昇率の伸びが緩慢であったことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利付利を継続しました。また、日銀は需給動向を勘案しながら短期国債の買入れを調整し、短期国債利回りはレンジ推移となりましたが、2018年10月以降は年末越えの運用ニーズの高まりから利回りは急低下しました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日銀当座預金付利金利である-0.10%程度を上限に、マイナス圏で推移しました。国庫短期証券3ヵ月物利回りは期首-0.171%に対し、期末には-0.311%まで低下しました。

▶ ポートフォリオについて (2017年10月13日から2018年10月12日まで)

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月の円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを継続しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2017年10月13日から2018年10月12日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期国債利回りやコールローン翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナスで推移しています。

残存0年から1年3ヵ月の公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細 (2017年10月13日から2018年10月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	2円 (2)	0.022% (0.022)	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数 その他 : 信託事務の処理等に要するその他費用
合計	2	0.022	

期中の平均基準価額は10,036円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2017年10月13日から2018年10月12日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 45,132,683,966	千円 45,392,643,225
	地方債証券	8,129,442	— (33,217,000)
	特殊債証券	63,047,790	— (147,796,000)
	社債証券 (投資法人債券を含む)	—	— (6,600,000)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等(2017年10月13日から2018年10月12日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 71,177	百万円 3,464	% 4.9	百万円 —	百万円 —	% —
現先取引(公社債)	45,132,683	2,190,278	4.9	45,392,643	2,375,615	5.2

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
公社債	百万円 1,800

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMBC日興証券株式会社です。

マネープール・マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2018年10月12日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	%
国 債 証 券	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
地 方 債 証 券	8,143,790 (8,143,790)	8,178,529 (8,178,529)	1.9 (1.9)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	1.9 (1.9)
特 殊 債 証 券 (除く金融債)	62,313,500 (62,313,500)	62,630,987 (62,630,987)	14.2 (14.2)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	14.2 (14.2)
金 融 債 証 券	2,200,000 (2,200,000)	2,200,220 (2,200,220)	0.5 (0.5)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	0.5 (0.5)
普 通 社 債 証 券 (含む投資法人債券)	100,000 (100,000)	100,012 (100,012)	0.0 (0.0)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	0.0 (0.0)
合 計	72,757,290 (72,757,290)	73,109,749 (73,109,749)	16.6 (16.6)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	16.6 (16.6)

※()内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※—印は組入れなし。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
地 方 債 証 券	第663回 東京都公募債	1.55	350,000	351,011	2018/12/20
	第664回 東京都公募債	1.4	350,000	350,910	2018/12/20
	第666回 東京都公募債	1.46	100,000	100,627	2019/3/20
	第668回 東京都公募債	1.54	300,000	301,983	2019/3/20
	第675回 東京都公募債	1.46	500,000	506,765	2019/9/20
	第9回2号 宮城県公募債(5年)	0.23	450,000	450,117	2018/11/28
	平成21年度第5回 静岡県公募債	1.35	197,000	199,663	2019/10/18
	平成20年度第6回 愛知県公募債(10年)	1.71	150,000	150,325	2018/11/28
	平成20年度第7回 愛知県公募債(10年)	1.39	210,000	210,865	2019/1/30
	平成20年度第10回 愛知県公募債(10年)	1.48	400,000	402,656	2019/3/27
	平成21年度第1回 愛知県公募債(10年)	1.61	100,000	100,871	2019/4/30
	平成20年度第6回 埼玉県公募債	1.49	115,000	115,504	2019/1/29
	平成20年度第7回 埼玉県公募債	1.48	125,000	125,685	2019/2/26
	平成25年度第7回 埼玉県公募債(5年)	0.261	400,000	400,032	2018/10/25

マネープール・マザーファンド

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
	平成25年度第1回 奈良県公募公債	0.23	406,000	406,109	2018/11/29
	平成20年度第7回 大阪市公募公債	1.73	2,500,000	2,507,725	2018/12/17
	平成21年度第4回 大阪市公募公債	1.62	380,000	385,198	2019/8/20
	平成25年度第5回 大阪市公募公債(5年)	0.245	900,000	900,225	2018/11/22
	平成20年度第2回 岡山県公募公債(10年)	1.53	210,790	212,254	2019/3/29
	小 計	—	8,143,790	8,178,529	—
特 殊 債 券 (除く金融債)	第3回 政府保証地方公営企業等金融機構債券	1.4	1,405,000	1,408,470	2018/12/14
	第7回 政府保証地方公共団体金融機構債券(6年)	0.25	200,000	200,026	2018/10/29
	第9回 政府保証地方公共団体金融機構債券(6年)	0.32	100,000	100,189	2019/4/25
	第10回 政府保証地方公共団体金融機構債券(6年)	0.385	3,000,000	3,009,840	2019/7/24
	第7回 政府保証首都高速道路債券	1.3	100,000	100,497	2019/2/25
	第4回 政府保証阪神高速道路債券	1.3	604,000	607,460	2019/3/18
	第13回 政府保証東日本高速道路債券	1.6	108,000	108,033	2018/10/19
	第14回 政府保証東日本高速道路債券	1.4	184,000	184,504	2018/12/21
	第15回 政府保証東日本高速道路債券	1.3	167,000	167,829	2019/2/25
	第16回 政府保証東日本高速道路債券	1.3	275,000	276,658	2019/3/26
	第25回 政府保証西日本高速道路債券	1.5	100,000	101,030	2019/6/14
	第17回 政府保証西日本高速道路債券	1.3	100,000	100,394	2019/1/28
	第18回 政府保証西日本高速道路債券	1.3	200,000	201,212	2019/3/27
	第19回 政府保証西日本高速道路債券	1.4	100,000	100,730	2019/4/16
	第20回 政府保証西日本高速道路債券	1.4	100,000	101,140	2019/7/29
	第44回 日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.62	500,000	501,510	2018/12/20
	第6回 政府保証地方公営企業等金融機構債券	1.3	1,459,000	1,467,199	2019/3/15
	第7回 政府保証地方公営企業等金融機構債券	1.4	900,000	906,543	2019/4/15
	第8回 政府保証地方公営企業等金融機構債券	1.5	1,923,000	1,941,095	2019/5/24
	第55回 政府保証関西国際空港債券	1.3	210,000	211,257	2019/3/25
	第16回 政府保証中部国際空港債券	0.2	7,100,000	7,106,248	2019/2/27
	第1回 政府保証日本政策投資銀行社債	1.6	602,000	603,017	2018/11/19
	第2回 政府保証日本政策投資銀行社債	1.4	722,000	723,869	2018/12/17
	第5回 政府保証日本政策投資銀行社債	1.4	2,823,000	2,843,523	2019/4/15
	第17回 政府保証日本政策投資銀行社債	0.257	700,000	700,154	2018/11/9
	第18回 政府保証日本政策投資銀行社債	0.24	200,000	200,150	2019/1/21
	第67回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.6	737,000	737,619	2018/10/31
	第69回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.6	3,960,000	3,968,316	2018/11/28
	第71回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.4	600,000	601,740	2018/12/25
	第73回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	732,000	734,935	2019/1/30
	第75回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	301,000	302,517	2019/2/27
	第77回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	2,286,000	2,299,190	2019/3/19
	第78回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.4	2,475,500	2,494,957	2019/4/30
	第80回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.5	1,137,000	1,148,040	2019/5/31
	第82回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.5	310,000	313,375	2019/6/28
	第85回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.4	777,000	785,919	2019/7/31
	第87回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.5	2,525,000	2,559,188	2019/8/30
	第89回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	1,504,000	1,523,416	2019/9/30

マネープール・マザーファンド

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
	第91回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.2	286,000	289,715	2019/10/31
	第2回 政府保証地方公共団体金融機構債券	1.4	2,488,000	2,514,696	2019/7/12
	第5回 政府保証地方公営企業等金融機構債券	1.3	631,000	633,972	2019/2/18
	第5回 政府保証日本政策金融公庫債券	1.3	830,000	840,325	2019/9/17
	第22回 政府保証日本政策金融公庫債券	0.243	800,000	800,080	2018/10/26
	第24回 政府保証日本政策金融公庫債券	0.234	3,900,000	3,903,900	2019/2/26
	第27回 政府保証日本政策金融公庫債券	0.372	500,000	501,735	2019/8/19
	第8回 政府保証中部国際空港債券	1.3	568,000	571,192	2019/3/15
	第199回 政府保証預金保険機構債	0.1	800,000	800,008	2018/10/16
	第200回 政府保証預金保険機構債	0.1	200,000	200,042	2018/12/11
	第201回 政府保証預金保険機構債	0.1	400,000	400,180	2019/2/13
	第39回 日本政策投資銀行無担保社債	0.264	400,000	400,180	2018/12/20
	第1回 政府保証地方公営企業等金融機構債券	1.6	200,000	200,032	2018/10/16
	第1回 政府保証地方公共団体金融機構債券	1.5	1,110,000	1,121,433	2019/6/14
	第2回 政府保証地方公営企業等金融機構債券	1.6	1,997,000	2,000,115	2018/11/16
	第3回 政府保証地方公共団体金融機構債券	1.5	1,702,000	1,724,040	2019/8/16
	第4回 政府保証地方公営企業等金融機構債券	1.3	300,000	301,116	2019/1/22
	第4回 政府保証地方公共団体金融機構債券	1.3	774,000	783,512	2019/9/13
	第5回 政府保証地方公共団体金融機構債券	1.2	101,000	102,267	2019/10/18
	第8回 政府保証地方公共団体金融機構債券	0.199	1,300,000	1,300,897	2019/1/29
	第49回 東日本高速道路	0.001	600,000	599,916	2019/6/20
	第51回 東日本高速道路	0.001	1,200,000	1,199,832	2019/6/20
	小 計	—	62,313,500	62,630,987	—
金 融 債 券	い第761号 農林債	0.3	1,700,000	1,700,170	2018/10/26
	第287回 信金中金債(5年)	0.3	500,000	500,050	2018/10/26
	小 計	—	2,200,000	2,200,220	—
普 通 社 債 券 (含む投資法人債券)	第149回 三菱東京UFJ銀行	0.265	100,000	100,012	2018/10/31
	合 計	—	72,757,290	73,109,749	—

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 投資信託財産の構成

(2018年10月12日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円	%
	73,109,749	16.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	369,940,046	83.5
投 資 信 託 財 産 総 額	443,049,795	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

マネープール・マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年10月12日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	443,049,795,271円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	369,801,735,558
公 社 債 (評 価 額)	73,109,749,470
未 収 利 息	126,055,130
前 払 費 用	12,255,113
(B) 負 債	3,005,654,566
未 払 解 約 金	3,000,000,000
未 払 利 息	34,122
そ の 他 未 払 費 用	5,620,444
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	440,044,140,705
元 本	438,641,517,387
次 期 繰 越 損 益 金	1,402,623,318
(D) 受 益 権 総 口 数	438,641,517,387口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,032円

※当期における期首元本額468,533,782,581円、期中追加設定元本額7,994,868,488円、期中一部解約元本額37,887,133,682円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。
 ※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2017年10月13日 至2018年10月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,001,173,083円
受 取 利 息	1,055,837,853
支 払 利 息	△ 54,664,770
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,287,339,370
売 買 損 益	87,000
売 買 損 益	△ 1,287,426,370
(C) 信 託 報 酬 等	△ 101,239,506
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 387,405,793
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,899,683,513
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	26,781,512
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 136,435,914
(H) 計 (D + E + F + G)	1,402,623,318
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,402,623,318

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 ※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。
 ※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 ※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ 当期末における、元本の内訳は以下の通りです。

SMBC・日興ニューワールド債券ファンド(ブラジルリアル)	144,000,000円	アッシュモア新興国短期社債ファンド 毎月分配型(為替ヘッジなし)	39,857円
SMBC・日興ニューワールド債券ファンド(南アランド)	3,474,833円	アッシュモア新興国短期社債ファンド 毎月分配型(為替ヘッジあり)	239,199円
SMBC・日興ニューワールド債券ファンド(中国元)	12,046,048円	アッシュモア新興国短期社債ファンド 資産成長型(為替ヘッジなし)	39,857円
SMBC・日興ニューワールド債券ファンド(豪ドル)	50,000,000円	アッシュモア新興国短期社債ファンド 資産成長型(為替ヘッジあり)	229,232円
SMBC・日興ニューワールド債券ファンド(円)	11,000,000円	BNPパリバ・グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)	1,485,087円
三井住友・公益債券投信(毎月決算型)	8,874,310円	三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド(為替ヘッジあり)	279,064円
グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジ型)	4,305,812円	三井住友・新興国債券トータルリターン・ファンド(為替ヘッジなし)	1,275,775円
グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ノーヘッジ型)	1,026,625円	米国優先リートファンド(為替ヘッジあり)	1,953,537円
北米エネルギーファンド(毎月決算型)	9,964,130円	米国優先リートファンド(為替ヘッジなし)	2,960,215円
北米エネルギーファンド(年2回決算型)	996,413円	三井住友・DCターゲットイヤーファンド2050	398,229円
三井住友・公益債券投信(資産成長型)	941,890円	SMAM・アセットバランスファンドVA25L3<適格機関投資家限定>	438,376,029,098円
日興グラビティ・ヨーロッパン・ファンド	9,958,176円		

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・受益者に対してする公告を電子公告の方法によるものとするため、所要の変更を行いました。
(適用日：2018年2月1日)
- ・一般社団法人投資信託協会規則の「信用リスク集中回避のための投資制限」に適合するよう、所要の変更を行いました。
(適用日：2018年4月24日)